

初秋の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今月の診療科別予定表を同封いたしますのでご参照ください。
今後とも、患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。



1. ごあいさつ



副院長
あかい みつよ
赤井 美津代

平成最後の夏は、地震、豪雨、猛暑、台風と自然の猛威に翻弄される日々でしたが、皆様におかれましては大過なくお過ごしのことと存じます。平成23年4月、社会医療法人生長会 阪南市民病院として生まれ変わる前の阪南市立病院の時代から、20年以上にわたって、小児科医師として、この病院で勤務させていただいております。

環境の整備と、ワクチン接種などの予防医学の進歩で感染症の患者様が少なくなり、少子化の影響からも、小児科外来を受診される患者様の数は以前ほど多くありません。

しかしながら、核家族化や社会環境の変化の中、受診される患者様の主訴の裏にある本当の問題点に直面することが多くなりました。その時、チーム医療の中で、当病院の基本方針である「やさしい」「ていねい」「あったかい」が発揮され、問題解決の糸口が見つかるという経験を積み重ねております。子育て支援を通して、この地域が住みよい街となるように貢献してまいりたいと思っております。今後とも、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



2. 赴任医師のご紹介



救急科
こめだ たいじょう
米田 泰常

「元気の良さが私の取り柄です。困っている患者さんが笑顔で退院するお手伝いをしようと腕まくりしています。どうぞよろしくお願いいたします。」

3. 総合診療科からのお知らせ



総合診療科

ほっぼう かずしげ
北方 一成

総合診療科は、プライマリケアを担うものとして、周辺の診療所や病院、介護施設との連携を重視し、患者の受け入れを円滑に行い、また、逆に高次医療機関から地域に戻るお手伝いをするのが使命であると考えます。診療所、介護施設、役所などの公的機関ともスクラムを組んで、地域の患者の福祉、健康増進に寄与し、この地域に住んでよかったと思って頂けるようにしたいというのが、我々の願いです。

当院では出来ないことも多くあり、また、polypharmacyやAMR対策、介護の問題などこれからの地域医療には問題が山積していますが、まずは臨床の現場で困ったことがあれば、医療にかかわらず、福祉の関与した問題であっても、当院に御紹介いただくことで何らかのお手伝いができるのではないかと考えます。

地域の病院として、この地に住む方の生活を支える一翼になりたいという思いで日々頑張っていきたいと思えます。

4. 地域連携室からのお知らせ

みなさまのご要望もあり、この度利便性を高めるため9月1日より予約枠の時間と曜日などいくつか変更させていただきます。

詳細は別紙をご覧ください。何卒、よろしくお願い致します。

5. 退職医師のお知らせ

退職医師名	
汐見 光人 (ツミ アキト)	整形外科 (非常勤)

ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い致します。

※眼科外来について…当院では眼科の常勤医師不在のため、

非常勤医師にて運用しており、急な休診が発生する可能性があります。

ご迷惑をおかけしますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室
(直通) TEL 471-3020 FAX 471-3977
受付時間 午前8:45~午後6:00 ※土曜日は12:30分までとなります
月~土曜日 (日・祝日・年末年始12/28~1/3除く)
時間外での緊急を要する診察希望は、下記番号へおかけ下さい
(代表) TEL 471-3321 FAX 471-3067